

うるま市議会だより



県道8号線沿いにきれいに花咲くカリステモン



新春クリーンウォーク みんなで楽しく汗を流す
撮影 新赤道自治会

題字を書してくれた生徒

うるま市立具志川東中学校

うるま	→	新城	あま ね
市議会	→	天願	てんがん
だより	→	辻下	つじした

雨音
せ な
斉那
ひ よ
陽世

Vol.76

令和6年

2024年6月1日

市議会のこと、 もっと知りたい

contents

令和6年度一般会計予算 原案可決	P2
公表します！議案の賛否(2月定例会・4月臨時会)	P3
意見書の要請事項	P4
本会議での主な質疑	P5
議決結果(2月定例会・4月臨時会)	P6~7
「市政に反映」一般質問 28の視点(2月定例会)	P8~22
常任委員会の審査概要(2月定例会)	P23
本会議での討論(2月定例会)、編集後記	P24



旭区子供会イベントでの一コマ

うるま市議会の詳しい情報は、こちら

👉 ホームページ <https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162>



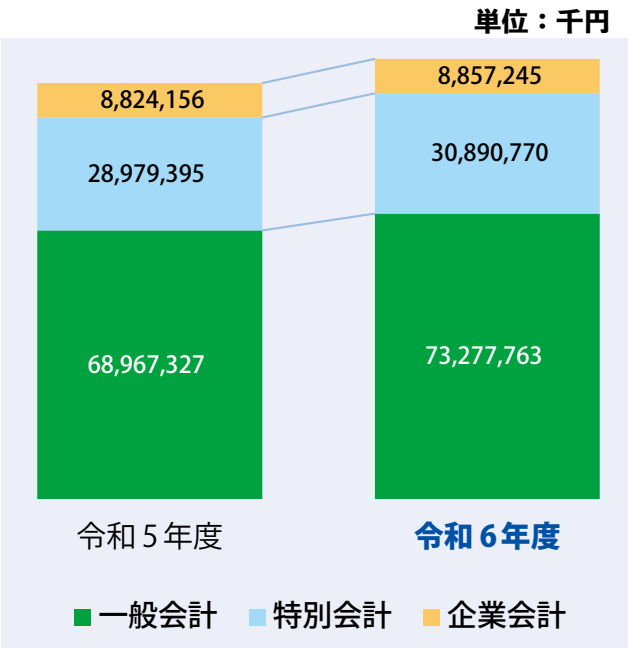
令和6年度一般会計予算などを可決

令和6年2月第173回定例会において、総額73,277,763千円の令和6年度一般会計予算が提案され、4人の議員が質疑を行い執行部に説明を求めました（P5参照）。その後、各委員会の審査を経て本会議で採決され、賛成多数で原案のとおり可決されました。

そのほか、令和6年度国民健康保険特別会計予算や介護保険特別会計予算など、14の予算やうるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計設置条例など、31の条例制定・改正議案等を審査し、本定例会に提案された議案については、すべて原案可決（承認）されました（P6～7参照）。

令和6年度当初予算総額 113,025,778千円

令和6年度当初予算の規模 （令和5年度の比較）



企業会計
水道事業会計、下水道事業会計
（令和6年度より農業集落排水事業は、地方公営企業法の適用を受け、下水道事業会計に組み込まれています）
前年度比 33,089千円の増額

特別会計
国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療等
（令和6年度よりうるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計が設置されています）
前年度比 1,911,375千円の増額

一般会計
福祉や教育、経済や建設など市の基本的な施策を行う予算
前年度比 4,310,436千円の増額



本会議にて質疑のあった主な事業



感動産業特区うるま市



沖縄型耐候性園芸施設整備事業

- ★沖縄型耐候性園芸施設整備事業 124,800千円
- ★うるま感動産業特区プロモーション事業 56,299千円
- ★就学前教育・保育施設整備事業 461,101千円
- ★兼箇段喜仲線道路改良事業 247,680千円
- ★兼箇段高江洲線道路改築事業 213,100千円

質疑の内容は、ホームページの会議録や議会映像のページで確認することができます（左のQRコードからサイトへ）。また、P5でも要約された質疑を抜粋して掲載していますのでご確認ください。



会議録検索ページへ



議会映像検索ページへ

公表します！！
議案の賛否



令和6年2月定例会 議案第41号 起立採決の様子 賛成多数で原案可決された

議案（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧（令和6年2月定例会）

議案 番号	件 名	議決 結果	かけはし						新政・公明					希望のいぶき					津 梁			与開之会			日本 共産党	無所 属				
			大 城 直	池 宮 善 伸	幸 喜 勇	國 場 正 剛	玉 城 政 哉	玉 元 哉 世	比 嘉 直 人	喜 屋 武 力	糸 数 昌 宗	平 良 一 雄	高 屋 優 隆	真 栄 城 朝 弘	真 壁 朝 孝	仲 程 洋	伊 波 正	伊 礼 亮	国 吉 尚	又 吉 法 尚	宮 城 一 明	伊 波 良 明	神 田 洋 一	下 門 勝	天 願 久 史	藏 根 武	兼 本 光 治	佐 久 田 悟	伊 盛 サ チ 子	金 城 加 奈 栄
議 案 第8号	令和6年度うるま市一般会計予算 (原案に対して賛成多数)	可 決 20：8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第10号	令和6年度うるま市国民健康保険 特別会計予算 (原案に対して賛成多数)	可 決 25：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第19号	公有財産の無償譲渡について (うるま市立あげなこども園) (原案に対して賛成多数)	可 決 26：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第20号	公有財産の無償譲渡について (まこときむたかこども園) (原案に対して賛成多数)	可 決 26：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第33号	うるま市介護保険条例の一部を改 正する条例 (原案に対して賛成多数)	可 決 26：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○
議 案 第37号	うるま市立認定こども園設置条例 の一部を改正する条例 (原案に対して賛成多数)	可 決 26：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第40号	うるま市国民健康保険税条例の一 部を改正する条例 (原案に対して賛成多数)	可 決 25：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議 案 第41号	うるま市行政手続における特定の 個人を識別するための番号の利用 等に関する法律に基づく個人番号 の利用及び特定個人情報の提供に 関する条例の一部を改正する条例 (原案に対して賛成多数)	可 決 26：2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
発 議 第2号	うるま市石川地域における自衛隊 訓練場整備計画の断念を求める意 見書	可 決 25：0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	退	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 不：不在

議案（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧（令和6年4月臨時会）

議案 番号	件 名	議決 結果	かけはし					新政クラブ		希望のいぶき				津 梁		与開之会		日本 共産党		無所 属								
			大 城 直	池 宮 善 伸	幸 喜 勇	國 場 正 剛	玉 城 政 哉	玉 元 哉 世	比 嘉 直 人	平 良 一 雄	糸 数 昌 宗	高 屋 優 隆	真 壁 朝 弘	仲 程 孝	伊 礼 正	国 吉 亮	又 吉 尚	宮 城 一 寿	伊 波 良 明	神 田 洋 一	下 門 勝	天 願 久 史	藏 根 武	兼 本 光 治	佐 久 田 サ チ 子	伊 盛 サ チ 子	金 城 加 奈 栄	伊 波 洋
発 議 第3号	中部東道路整備の早期実現を求め る意見書	可 決 24：0	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○	○

※議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 不：不在

意見書の要請事項

うるま市石川地域における自衛隊訓練場整備計画の断念を求める意見書



提出者 総務委員会
委員長 伊波良明

議決日 令和6年3月19日

【提案理由】

うるま市石川地域における自衛隊訓練場整備計画を白紙に戻し、これを断念することを求めるため提案する。

【意見書要旨】

昨年末に何の前触れもなく表明された防衛省による自衛隊訓練場整備計画は、整備候補地であるうるま市石川旭区、東山区の住民をはじめ、うるま市民に大きな衝撃と不安をもたらし、大きな問題となっている。整備候補地周辺は住宅が立ち並び、石川岳など多くの自然豊かな場所、また多くの児童・生徒が自然体験学習の場として訪れる県立石川青少年の家などの教育施設もあり、市民・県民から親しまれている地域である。

うるま市自治会長連絡協議会をはじめ、多くの市民が当該整備計画に反対の意思を示し、さらに、うるま市長、沖縄県議会、沖縄県知事など、次々と当該整備計画の白紙撤回を求める事態に発展している。このような状況から、当該整備計画に対する十分な理解が得られていないことは明白な事実であり、当該整備計画を強行してはならず、市民の理解なくしては進められないことを十分に認識すべきである。

よってうるま市議会は、市民の声を真剣に受け止め、市民の安心・安全な生活環境及び生命・財産を守るため次の事項を強く要請する。

【要請事項】

1. うるま市石川地域における自衛隊訓練場整備計画を白紙に戻し、これを断念すること。

議決日の令和6年3月19日に、比嘉直人議長、伊波良明総務委員長をはじめ、総務委員会委員が、沖縄防衛局に出向き、伊藤沖縄防衛局長に対し、意見書を手交したほか、内閣総理大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣に意見書を郵送しました。



意見書を読み上げる伊波良明総務委員長ほか、関係者

中部東道路整備の早期実現を求める意見書

【提案理由】

県外・国外との交通手段が、空路・海路に限定されている沖縄県においては、基幹道路である沖縄自動車道からアクセスするための高規格道路が必要不可欠となっていることから、中部東道路整備の早期実現を強く要請するため提案する。

【意見書要旨】

中部東道路は、令和3年に策定された沖縄ブロック新広域道路交通計画にて高規格道路としての役割が期待される「構想路線」として、平安座島に立地する沖縄油槽所からの燃料輸送道路としての役割や、那覇空港や中城湾港等の重要港湾等を結ぶ物流道路、第3次医療機関に指定される中部病院への搬送時間短縮を可能とする道路、沖縄本島中部東海岸地域の渋滞解消に寄与する道路としても平常時・災害時を問わない道路として重要な役割が期待されている。令和4年10月に中部東道路早期実現「うるま市期成会」が発足し、令和5年2月に開催された中部東道路早期実現「決起集会」には、市民・各種団体約1,500人が集い、中部東道路を望む機運が高まっている。令和6年能登半島地震においては、幹線道路が土砂崩れ等により通行止めになるなど、支援物資の輸送などに多大な支障が生じ、道路整備の重要性が明白となった。また、自然災害等から市民の命を守るためにも、複数の道路アクセスや道路強靱化を確保する必要性は非常に高まっている。

よって、本市の経済的発展や緊急輸送道路としての課題解決のために、中部東道路整備計画の早期実現が必要不可欠であることから、次の事項について要請する。

【要請事項】

1. 中部東道路について国の重要政策として取り組むこと
2. 中部東道路を構想路線から調査路線へ格上げを行うこと



提出者 建設委員会
委員長 真栄城 隆

議決日 令和6年4月12日

本会議での主な質疑（2月定例会）

議案第1号 令和5年度うるま市一般会計補正予算（第8号）

Q 伊盛サチ子議員 水産業強化支援補助金の事業概要・目的、5,686万2千円減額の理由を伺う。
水産資源の持続的な利用や漁港機能の高度化等を目的に、勝連漁協が事業主体として、平敷屋漁港内にモスク加工施設を設置する事業で令和4年度から開始。減額理由は、前年度の補助金決定後に物価高騰が予測され、令和5年度に予想不足分を計上したが、建設工事等の入札残金が発生したため減額とする。

Q 伊波洋議員 ふるさと納税クラウドファンディング事業補助金全額減の説明を求める。
地域活性化等に資する事業に、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングを用いての支援を目的としていたが、令和5年10月より、募集経費について付随費用も含めて寄附金額の5割以下とする制度変更に伴う経費増大によって、経費捻出が困難となり、通常寄附への取組を優先したため、実施が困難となったため。

Q 仲程孝議員 保育補助者雇上強化事業1,979万7千円の減額について事業実績と要因を伺う。
当該事業は、認可保育施設等が保育士の補助者を雇う際に人件費を補助する事業。1億3,968万円の申請を見込んでいたが、今年度補助員の採用時期が4月以降になる等により、補助単価上限額まで申請する施設が少なく、実績として1億1,988万3千円を見込み、その差額を減額している。

Q 平良一雄議員 水産物供給基盤機能保全事業（うるま地区）工事請負費の減額について説明を求める。
当該事業は、池味漁港沖防波堤の長寿命化を図る事業だが、当初計画した沖防波堤上部工のコンクリート打設の工法変更、基礎鋼管杭の電気防食工の設置個数を減入札残金等により、工事請負費を減額するものである。

議案第2号 令和5年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

Q 金城加奈栄議員 社会福祉・税番号制度システム整備費補助金58万3千円についての説明、また本市のシステム導入率はどのようになっているのか。
マイナンバーと健康保険証の一体化に伴うシステム改修実施による補助金の増額。マイナカードを保険証として利用可能なシステムを導入しているうるま市の医療機関は、令和6年2月時点で92.8%となっている。

議案第8号 令和6年度うるま市一般会計予算

Q 金城加奈栄議員 うるま感動産業特区プロモーション事業業務委託料について事業説明を。
うるま市のPR事業で、勝連城跡、海中道路、闘牛文化等をメディアの活用や催事等へ出展などをとおして、多くの方に本市を周知する取組を行う。

Q 伊盛サチ子議員 海岸漂着物処分運搬事業の事業内容及び委託内容を伺う。
沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業に基づく事業で、海洋ごみの低減を図り、漁場環境保全を目指す。主な委託内容は地元ボランティアで集められた海岸漂着物の収集運搬である。

議案第10号 令和6年度うるま市国民健康保険特別会計予算

Q 真栄城隆議員 市の国保財政については、平成30年以降は黒字決算を続け健全な財政運営であるとの認識だが、令和6年度において税率の引上げを行う要因について説明を。
令和4年度国保特別会計決算は、実質収支額では黒字決算だが、前年度繰越金の約7億円などを差し引いた単年度実質収支については、約5千万円の赤字。令和5年度については税収が前年度比で約2億円程度落ち込むことや、歳出において国保事業費納付金が約4億円増加する見込み。また、黒字保険者等に交付される県特別交付金が、令和5年度で終了となることから急激に財政状況が悪化する見込みである。令和6年度からは基金を活用しながら被保険者の急激な負担増を避け、段階的に税率を見直すこととしている。

議案第13号 令和6年度うるま市水道事業会計予算

Q 金城加奈栄議員 企業債起債について民間活用資金の仕組みなのか。また、償還期限は何年で、利率見直しは金融機関の利率設定のことなのか伺う。
企業債の活用資金については、財政融資資金や地方公共団体金融機構資金、または銀行等引受資金のいずれかとなる。償還期限は原則30年以内となっており、借入先の利率に基づく見直しとなる。

議案第28号 うるま市消防団員の定員・任免・服務等に関する条例の一部を改正する条例

Q 仲程孝議員 機能別団員とは学生限定なのか、また県内他市において機能別団員等を定めた事例があるか。
学生限定ではなく、18歳以上の学生を含め、事業所で働く方、島しょ地域に居住または勤務する方が対象。本市では、県内初の水上バイク隊、手話通訳隊をはじめに災害救助大隊を加え、島しょ地域機能別団員、事業所機能別団員、学生機能別団員を新たに加えるものである。また、機能別団員は、県内においても、沖縄市、那覇市、名護市等、8つの消防団で導入されている。

議案第34号 うるま市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例
真栄城隆議員 提案理由の「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護」と医療費助成の改正の関連性を伺う。
当該条例において、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第10条第1項の規定による命令を申立て、現に配偶者に当該命令が発せられた女子（又は男子）であつて、児童を擁護しているもの」とある。この規定は「接近禁止命令」等に関する内容だが、令和6年4月施行の当該法律の一部改正により、「接近禁止命令」等の用語が法において定められ、申立てができる被害者の範囲拡大等があり、「退去命令」の根拠が第10条第1項から第2項へ変更となった。そのため改正の提案を行っている。

令和6年2月第173回うるま市議会定例会 議決結果				
議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
報告第1号	専決処分の報告について（燃費補償の和解）	市 長	令和6年 2月29日	報 告
承認第1号	専決処分の承認について（うるま市手数料条例の一部を改正する条例） （地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令が令和5年12月6日に 公布されたこと等に伴う条例改正）	〃	令和6年 3月19日	承 認
承認第2号	専決処分の承認について（令和5年度うるま市一般会計補正予算（第7号）） （補正額：4,263千円 補正後の予算：78,323,427千円）	〃	〃	〃
議案第1号	令和5年度うるま市一般会計補正予算（第8号） （補正額：△2,827,808千円 補正後の予算：75,495,619千円）	〃	令和6年 3月11日	原案可決
議案第2号	令和5年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算（第4号） （補正額：151千円 補正後の予算：16,299,829千円）	〃	〃	〃
議案第3号	令和5年度うるま市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） （補正額：△30,685千円 補正後の予算：1,226,433千円）	〃	〃	〃
議案第4号	令和5年度うるま市介護保険特別会計補正予算（第4号） （補正額：△18,605千円 補正後の予算：12,173,830千円）	〃	〃	〃
議案第5号	令和5年度うるま市水道事業会計補正予算（第3号）	〃	〃	〃
議案第6号	令和5年度うるま市下水道事業会計補正予算（第3号）	〃	〃	〃
議案第7号	令和5年度うるま市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） （補正額：△81,166千円 補正後の予算：34,441千円）	〃	〃	〃
議案第8号	令和6年度うるま市一般会計予算 （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ73,277,763千円と定める）	〃	令和6年 3月19日	〃
議案第9号	令和6年度うるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計予算 （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,718,361千円と定める）	〃	〃	〃
議案第10号	令和6年度うるま市国民健康保険特別会計予算 （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ16,021,024千円と定める）	〃	〃	〃
議案第11号	令和6年度うるま市後期高齢者医療特別会計予算 （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,474,449千円と定める）	〃	〃	〃
議案第12号	令和6年度うるま市介護保険特別会計予算 （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ11,676,936千円と定める）	〃	〃	〃
議案第13号	令和6年度うるま市水道事業会計予算	〃	〃	〃
議案第14号	令和6年度うるま市下水道事業会計予算	〃	〃	〃
議案第15号	津堅辺地に係る総合整備計画の変更について （農林漁業経営近代化施設の事業費の見直し等による計画額の変更）	〃	〃	〃
議案第16号	宮城・伊計辺地に係る総合整備計画の変更について （道路整備事業の見直しによる事業期間及び計画額の変更）	〃	〃	〃
議案第17号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について （沖縄県消防通信指令施設運営協議会を設ける普通地方公共団体に浦添市が加入すること及 び沖縄県消防指令センター全体更新整備事業を推進するにあたり、同協議会規約を変更す ることについて協議する必要があるため）	〃	〃	〃
議案第18号	うるま市市道路線の廃止及び認定について （廃止路線：みどり町2-53号線 認定路線：みどり町2-53号線 外5路線）	〃	〃	〃
議案第19号	公有財産の無償譲渡について（うるま市立あげなこども園） （物件の所在：字西原129番地 建物面積：718.55㎡ 譲渡する相手方：社会福祉法人み どり葉福祉会）	〃	〃	〃
議案第20号	公有財産の無償譲渡について（まこときむたかこども園） （物件の所在：勝連南風原272番地1 建物面積：490.50㎡ 譲渡する相手方：社会福祉 法人まこと鳴滝会）	〃	〃	〃
議案第21号	和解及び損害賠償の額の決定について （相手方：社会福祉法人うるま市社会福祉協議会 損害賠償額：2,548,317円）	〃	〃	〃
議案第22号	うるま市監査委員条例及びうるま市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部 を改正する条例 （地方自治法改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第23号	うるま市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 （会計年度任用職員の報酬及び期末・勤勉手当を改定するための条例改正）	〃	〃	〃
議案第24号	うるま市部設置条例の一部を改正する条例 （組織機構の改編に伴う条例改正）	〃	令和6年 3月11日	〃
議案第25号	うるま市石油貯蔵施設立地対策等交付金基金条例 （石油貯蔵施設立地対策等交付金の効果的かつ効率的な利用を図るための条例制定）	〃	〃	〃
議案第26号	うるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計設置条例 （うるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計設置のための条例制定）	〃	令和6年 3月19日	〃
議案第27号	うるま市消防手数料条例の一部を改正する条例 （地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正等に伴う条例改正）	〃	〃	〃
議案第28号	うるま市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例 （消防団員の入団資格等を見直すための条例改正）	〃	〃	〃
議案第29号	うるま市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例 （道路法施行令の改正に伴い、道路占用料の額を改定するための条例改正）	〃	〃	〃
議案第30号	うるま市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例 （建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の改正に伴う条例改正）	〃	〃	〃

第76号

議案第31号	うるま市営住宅条例の一部を改正する条例 (配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正及び長田団地の建替等に伴う条例改正)	市 長	令和6年 3月19日	原案可決
議案第32号	うるま市水道事業給水条例の一部を改正する条例 (生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の公布に伴う条例改正)	//	//	//
議案第33号	うるま市介護保険条例の一部を改正する条例 (「うるま市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定に伴う介護保険料の改定及び新型コロナウイルス感染症の影響による保険料の減免措置に対する国の財政支援が終了することに伴う条例改正)	//	//	//
議案第34号	うるま市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 (配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正に伴う条例改正)	//	//	//
議案第35号	うるま市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (放課後児童支援員の資格要件を拡充するための条例改正)	//	//	//
議案第36号	うるま市附属機関設置条例の一部を改正する条例 (こども基本法の基本理念を踏まえ、表記を変更するための条例改正)	//	//	//
議案第37号	うるま市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例 (うるま市立あげなこども園及びうるま市立あげなこども園分園を公私連携幼保連携型認定こども園に移行するための条例改正)	//	//	//
議案第38号	うるま市きむたかホール条例の一部を改正する条例 (うるま市きむたかホールのその他の施設の廃止及び新設に伴う条例改正)	//	//	//
議案第39号	うるま市教育支援センター条例の一部を改正する条例 (うるま市教育支援センターの業務を見直すための条例改正)	//	//	//
議案第40号	うるま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (国民健康保険税の税率等を見直し国保財政の強化を図るための条例改正)	//	//	//
議案第41号	うるま市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う条例改正)	//	//	//
議案第42号	和解及び損害賠償の額の決定について (相手方：社会福祉法人起産石川 損害賠償額：4,791,202円)	//	//	//
議案第43号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について (高倉 悠甫)	//	//	同 意
選挙第1号	中部北環境施設組合議会議員の補欠選挙 (当選人：兼本光治)	議 長	令和6年 3月11日	当 選
発議第1号	うるま市議会委員会条例の一部を改正する条例	議会運営委員会 委員長 大城直	令和6年 3月19日	原案可決
発議第2号	うるま市石川地域における自衛隊訓練場整備計画の断念を求める意見書	総務委員会 委員長 伊波良明	//	//
請願第6号	防犯灯の予算化を求める請願	—	//	採 択
請願第7号	「陸上自衛隊訓練場のうるま市石川東山ゴルフ場跡地への整備計画」の断念を求める請願	—	//	採 択

令和6年4月第174回うるま市議会臨時会 議決結果				
議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
選挙第2号	副議長の選挙 (当選人：藏根 武)		令和6年 4月12日	当 選
報 告	常任委員会委員の所属変更について (真壁朝弘議員が、教育福祉委員会から建設委員会へ所属を変更)	議 長	//	変 更
報 告	議会運営委員会委員の選任について (委員：平良 一雄、真壁 朝弘、藏根 武、国吉 亮)	//	//	選 任
選挙第3号	中部北環境施設組合議会議員の補欠選挙 (当選人：真壁 朝弘)	//	//	当 選
選挙第4号	うるま市選挙管理委員補充員の選挙 (当選人：第1順位 島袋 邦子、第2順位 宮城 慶子、第3順位 大浦 茂徳、第4順位 山城 昌承)		//	当 選
発議第3号	中部東道路整備の早期実現を求める意見書	建設委員会 委員長 真栄城 隆	//	原案可決



本会議ライブ・録画中継は、こちら

📺 ホームページ

<https://uruma-city.stream.jfit.co.jp>

意見書及び決議の
詳しい情報は、こちら📄



請願及び陳情について詳しい情報はこちら

📄 ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shigikai/854.html>

ホームページ

<https://www.city.uruma.lg.jp/shigikai/852.html>

3月7日から3月15日の7日間、2月定例会における一般質問が行われ、28人の議員が質問しました。

今回は「教育・文化・福祉の振興」や「子育て支援」「道路・公園等の環境整備」「防災対策」など、市の一般事務に対して質問がありました。

市政に反映

皆さんの声

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略にしたものです。実際には多岐にわたる内容となっています。
各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は**録画中継**をご覧ください。



録画映像
トップページへ



議長 ひが なおと
比嘉 直人

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、質問を求め、又は疑問をただすことをいいます。

一般質問



終活支援

こう き いさむ
幸喜 勇 議員（かけはし）

単身者の死亡後の処置等を支援する体制づくりを提案

答弁…重層的支援体制準備事業の中においても調査研究していく



道路行政
● 仲嶺地区の具志川環状線県道224号線の進捗状況と今後の整備計画について伺う。
▲ 名嘉真都市建設部長
整備進捗率は98.6%で、令和6年度は用地補償及び工事1件の発注を予定。
● 上江洲区クシヒンガーに水が流れないように要請していた県道224号線沿いの排水溝整備の進捗状況を伺う。
▲ 現道の県道224号線へ排水が流れ込むよう道路側溝の切替え工事を2月上旬に完了。
● 上江洲公民館から繁田原への通りの上江洲塩屋線と上江洲400番地付近の上江洲5-10号線の工事の進捗状況を伺う。
▲ 2路線ともに年度内には完了する予定。
● フェアリーから元の宮国ストアまでの喜屋武4-13号線整備の進捗状況を伺う。
▲ 地域の協力の下、早期工事に着手し、令和6年度中の完成を目指したい。

沖縄県立中部病院の建て替え
● 移転整備が望ましいとの新聞記事を読んだ市民の方から、うるま市から中部病院が他市町村へ移転してしまったら大変困るとの不安の声があった。私自身も他市町村への移転はあつてはならないと感じているが、市長の見解を伺う。
▲ （中村市長）現地建て替え工事では長期にわたる医療機能低下や救急搬送などへの多大な影響が想定されることから、本市の提案する移転整備については早期に実現可能性が高いものとして、上江洲・仲嶺地区産業基盤整備事業の一部用地を提案している。当時の具志川村による土地の無償提供による過去の経緯や現在の人口規模、人口圏域、島しょ地域の医療を守る観点からも本市以外の移転は一切考えていない。

いとかず まさむね

糸数 昌宗

議員（新政・公明）

宮森小、城前小の中間地点に津波避難タワーの設置を要望

答弁…整備に関しては地域の実情に合わせた課題研究が必要



防災行政



県外派遣費用

Q うるま市の将来を担う子供たちの夢や希望を家庭の事情で断念させることはとても残念に思う。子供たちに夢や希望を持たせるのが行政の役割。子供たちに機会をつくるのは保護者だけの役割なのか。行政も一緒になっていく必要がある。県外派遣費用を増額し、見直す必要があると思うが、当局の見解を伺う。

A （松岡経済産業部長）派遣費用の軽減を図るべく18歳以下の子供への支援を手厚くするために、こどもゆめ基金を活用して1人当たりの支給額の上限を5万円程度拡充に向けて検討している。

電子黒板

Q 教育委員会が次年度から進める「うるまのみらい」の中でICTを活用した授業改善①ICT機器を積極的に活用した質的改善②デジタル教材を活用した個別最適な学びの推進③デジタル教材の

各学校の活用計画の作成があげられているが、電子黒板を更新しない限りICTを活用した授業改善には結びつかないと思われる。次年度機器の更新について行う必要があると思うが、当局の見解を伺う。

A （大里学校教育部長）高額な予算を伴うが、子供たちの未来につながる教育への投資として、財源等の確保について関係部署との調整を図り、次年度において、うるま市立小・中学校の普通教室をはじめ、理科室などの特別教室及び特別支援教室に配置する計画としている。

※その他「野良猫ふん尿問題」「婚姻届の用紙」「道路行政」について質問しました。

いもり さちこ

伊盛 サチ子

議員（日本共産党）

勝連分屯地の住民説明会の開催を求めること！

答弁…防衛省、沖縄防衛局に説明会を求めるよう申し上げている



基地行政



勝連分屯地及び石川訓練場に関する事項

Q 陸自第15師団の創設により訓練場を使うと想定される。勝連分屯地と石川訓練場計画は一体のものと考えているか。

A （中村市長）関連性については確認をさせていただきます。

Q 陸自訓練場計画の白紙撤回を早急に防衛省に要請することを求める。

A 白紙撤回については時機を見て防衛省に出向き要請したい。



新たな部隊配備により、改修された案内板

18歳までの医療費無料化

Q 国保の国庫負担調整措置の廃止による財源を活用しての年齢拡充を。

A （上運天こども未来部参事）新たな財源も必要。県の対象年齢引き上げの要望を含め財源確保を検討していく。

補聴器購入助成

Q 加齢性難聴補聴器助成の検討は。

A （幸地福祉部長）市の実施計画に提案し、令和6年度から実施する。

Q 具体的な内容は。

A 対象は補聴器が必要と認められる市内在住65歳以上の方で市民税非課税世帯、限度額3万円まで20人分の予算となっている。

与勝地下ダム施設管理用道路移管

Q 管理用道路移管について協議の場を。

A （佐次田農林水産部長）必要であれば今後の管理運営について協議する。

まかべあさひろ
真壁 朝弘 議員（新政・公明）

東山ゴルフ場跡地、自衛隊 訓練場建設白紙撤回を求める

答弁…防衛局長に対し計画の白紙
撤回を要請した



自
断
念
陸



東山地区陸上自衛隊 訓練施設建設

【Q】訓練施設建設について、防衛局からの説明内容は、
【A】（中里企画部参事）南
西地域の防衛体制を強化
するため普通科連隊を新
編するにあたり、人員増
に伴い訓練の所要が増え
ることから、新たな訓練
場を整備する旨の説明が
あった。
【Q】訓練場建設計画の現状
と懸念事項、生活環境に
関わる事故・騒音等の不
安の声について伺う。
【A】地域住民の懸念事項に
ついては認識している。
これらについては中村市
長から直接木原防衛大臣、
伊藤沖縄防衛局長にも地
域住民への丁寧な説明と
適切な情報提供を強く申
し入れたところである。
【Q】現在の地域住民の動き
を踏まえ、計画に対する
市長の見解は。
【A】（中村市長）多くの住
民から計画への反対と不
安の声が上がる中で、地
域住民の合意形成及び理
解を得ることは厳しい状
況にあるとの認識から、



建設が計画されていた東山ゴルフ場跡地の状況を
確認したときの様子

3月1日に伊藤沖縄防衛
局長に対し計画の白紙撤
回を要請したところであ
る。今後も強く申し入れ
ていきたい。

※その他「道路で発見さ
れた犬や猫の死骸の回
収」「はたちの集いの会
場」「ディスプレイの
開催」「うるま市会計
年度任用職員の給与」
「健康保険証の廃止に伴
いマイナンバーカードを
申請」について質問しま
した。

こくばせいごう
國場 正剛 議員（かけはし）

福祉避難所の2か所はどこに なるのか

答弁…健康福祉センターうるみんと
具志川ドームの2か所



福祉
行政

防災行政

【Q】防災士資格取得費補助
金について。
【A】（中里企画部参事）地
域防災力の向上を図るた
め、防災士の資格を取得
する者に対し、受講料の
一部を市が補助する制度。
【Q】福祉避難所について。
【A】うるみんと具志川ド
ームのほか、協定福祉避難
所として起産石川と緑和
会がある。

保育行政

【Q】入所に際しての審査点
数の採点方法、優先順位
等の考え方について。
【A】（上運天こども未来部参事）
優先順位については、調
整点において、ひとり親
世帯、子供3人以上の多
子世帯や障がい児のいる
世帯など、配慮できるよ
う調整している。

入札結果

【Q】建設工事・建設関係委
託業務の入札結果につい
て。

補助金

【Q】うるま市生涯スポーツ
団体等補助金について。
【A】（松岡経済産業部長）
次年度以降の当該補助金
については、事業の必要
性、公平性を鑑みて見直
しを検討。予算化の予定
はない。

【A】（山入端総務部長）令
和4年度の入札件数は1
02件で、入札不調は21
件になり、令和5年度の
入札件数は、令和6年2
月10日時点で96件、入
札不調は19件となり、割合
として約20%となる。
【Q】工事書類の提出に関し
てオンライン化が可能か。
【A】DX推進として電子契
約サービスの導入を行っ
ている。公共工事に関し
て、工事書類のオンライ
ン化についても検討を行
う。



たかやゆう
高屋 優 議員 (新政・公明)

不登校者への支援は どのようなものがあるのか

答弁…学内の多様な学び場や、
地域の多様な居場所づくりを推進



教育
行政



**いじめによる不登校
児童・生徒への支援**

Q いじめを行った加害者の子供を別室で授業を受けさせる制度を設けることが可能かどうかについて伺う。

A (大里学校教育部長) いじめの加害者への対応として、教育的観点や配慮から一時的に別室にて指導を行うことは可能。

Q 不登校児童・生徒の学習環境整備について、どのような対応が行われているのか伺う。

A 自治会や児童館などの多様な居場所づくりと学校外や在宅でも学習可能なネット環境を活用したリモート授業のほか、石川ルームに設置したオンラインによる学習支援などを実施している。

**ペットボトル透明袋
回収実施に向けて**

Q ペットボトルの回収を透明袋での回収に変更できないか伺う。

A (新里市民生活部長) 今年度つるま市一般廃棄

物減量等推進審議会において審議し、その結果を踏まえ慎重に検討する。

**高度観光人材の育成
を要望**

Q 観光振興を加速させるために、技術職員として外部から観光マーケティング要素を備えた高度観光人材を起用するべきだと思うが、当局の見解を伺う。

A (松岡経済産業部長) 専門人材の登用について、現在つるま市では、専門的知識を有する人材を任期付職員として雇用することも可能であることから、このような制度の活用も併せて検討したいと考えている。

かみだよういち
神田 洋一 議員 (津梁)

自治
会費



自治会費オンライン徴収 システム導入に向けての见解は

答弁…本市自治会運営の実情に有効
かも含め調査・研究していく



豚舎に起因する悪臭対策

Q 悪臭に対する苦情や改善要望について。

A (新里市民生活部長) 3自治会長連名で昆布、川崎、天願周辺の悪臭の改善要望、豚舎の排水の調査要望があり、現在中部保健所で水質汚濁防止法に基づき汚水分析中。本市もその結果を踏まえ連携を図る。

**事業者との業務に
関するDX推進**

Q 電子契約について伺う。

A (山入端総務部長) 電子入札システム導入に関する請願を受け、令和6年4月から履行が始まる契約は電子契約が可能。

Q 電子入札について伺う。

A 電子契約と同様に請願を受け、システム導入に向け計画を策定する。

Q 水道工事の申請等も電子申請が可能か。

A (座間味水道部長) DX推進は利便性向上に必要不可欠であり、調査・研究し既存業務の見直しを図っていく。

市有遊休地の活用

Q 市有遊休地の雑草等の伐採、不法占有や不法投棄など管理困難とのことだが、屋外広告板の設置または広告会社への土地貸付けと同時に土地管理まで任せるとは可能か。

A (島袋財務部長) 現在の規定では難しいが、広告等に関する貸付導入の自治体もあることから調査検討を行う必要がある。また、貸付地の維持管理を借受人が行う契約にすることで、市の維持管理の負担軽減が図れる。

放置車両対策

Q 自動車リサイクル協会との協定締結を令和4年12月議会に続き再度提案する。

A (新里市民生活部長) 協定内容を調査・研究し、放置自動車への対応に努めていきたい。

※その他「消防本部予防業務」「ドローン」「ほこみち」「旧天願川」について質問しました。

くによし りょう
国吉 亮 議員（希望のいぶき）

うるま市独自の不妊治療助成を要望したが進捗状況を伺う

答弁…先進医療不妊治療費助成事業を令和6年度より実施する



提言
実現



市民からの要望を問う

◎石川地区公民館トイレの修繕要望。ぜひとも早急に改善してほしい。今後は6月の補正予算で予算を計上し、早めのトイレ修繕を要望する。

△（川端社会教育部長）次年度修繕に伴う設計業務及び工事費を予算計上し、速やかに修繕へ着手できるように調整している。

◎農業関係者の方からの相談。うるま市農業従事者の補助金一覧を作成して周知を図ってほしいと考えるが。

△（佐次田農林水産部長）市の農林水産業に関する補助金については、一覧表を作成していきたい。

うるま市独自の不妊治療助成費の要望

◎市独自の不妊治療助成の要望をした。その後の進捗状況は。

△（上原子ども未来部長）うるま市先進医療不妊治療費助成事業を令和6年度より実施するものとし、当初予算に計上している。

概要説明を求める。

△妻の年齢が43歳未満の夫婦を対象に、治療に要した費用のうち、沖縄県が助成の対象とした額から同助成額を差し引いた自己負担分にに対し、1会計年度において7万円を上限に助成する。このスキームは県内で初めて。対象者を50組とし、上限7万円を乗じた額、350万円を予算計上している。

石川における陸上自衛隊訓練場新設

◎私たちは計画が断念になるまで活動を取り組んでいく。市長もぜひ私たちと最後まで寄り添って行動していくことを約束してください。

△（中村市長）防衛省及び沖縄防衛局に対し、整備計画の白紙撤回をしつかり求めていきたいと考えている。白紙撤回に向けて頑張っていきたい。

たまもと ちかせ
玉元 哉世 議員（かけはし）

災害用トイレの備蓄は不十分。設備購入の計画は

答弁…現在必要量の9%の備蓄。早期の購入に取り組む。



防災
対策



地域ポイントカード・アプリ

◎市内経済活性化のためのポイントカード・アプリ事業について伺う。

△（松岡経済産業部長）他地域のポイント制度の取組内容や実績を踏まえ、導入を検討する。

赤道団地余剰地活用

◎赤道学童クラブが定員需要に追いついていないとのことだが、関連事業者も含めヒアリングはできているか伺う。

△（上原子ども未来部長）当該学童や障害者・高齢者福祉施設等運営法人に対し複合的運営状況、安定運営の考え方についてヒアリングを行っている。

赤道区・新赤道区公園整備

◎交通安全広場遊具更新の進捗について。

△（名嘉眞都市建設部長）令和6年2月完了。
◎あだん、がじゅまる、ひまわり公園の進捗は。

△あだん公園は遊具を設置。がじゅまる公園は令和8年度に遊具更新を検討。ひまわり公園は定期点検を実施している。

米原・具志川・新赤道区道路行政

◎日興タクシー隣道路整備について。

△（名嘉眞都市建設部長）外側線で歩行者への注意喚起、また路側帯の改善を検討。

◎セレモニー中頭付近道路について幅員・舗装打換えの可能性を伺う。

△財源確保により検討したい。

◎ヤクルト勝連センター付近の矢印信号要望について進捗状況を伺う。

△（新里市民生活部長）設置を進めるところのこと。
◎公文式リアラ新赤道教室交差点の安全対策について伺う。

△合同会議開催の要望もあり、早速新赤道自治会長と連携・調整し取り組む。

みやぎ かずとし

宮城 一寿 議員（希望のいぶき）

旧2市2町の地域割りでの 委員選出について伺う

答弁…14人のうち与那城ゼロ、
勝連1人、石川3人、具志川8人



農業
委員



字具志川・新火葬場建設

Q 条例施行規則第7条墓地等の設置場所及び構造設備の基準の中で火葬場設置場所の基準は。

A（金城企画部長） 人家等から200m以上離れていることと規定されている。

Q 建設地から約60mに住宅が隣接しているが。

A 市長が公衆衛生上等の観点で支障がないと認めた場合は、当該基準を緩和できる。

Q 建設費、土地購入費・物件移転補償費について伺う。

A 建設費27億8千万、土地購入費は1億130万円、地権者が3人、今年度の物件移転補償費は1,400万円。

勝連・平敷屋区

Q 平敷屋109番地付近の側溝・排水溝の蓋整備について、合併後18年が経過しても対策がないが。

A（名嘉真都市建設部長） 現場調査の結果、側溝の破損が多くあり整備を検討する。

島しょ地域地区別課題

Q 津堅島での電気自動車運用について伺う。

A（中村市長） 今後の事業展開については、財源も確認しながら検討する。

Q 浜比嘉大橋事故多発の状況を伺う。

A（新里市民生活部長） 事故が6件発生。点滅信号設置は地域自治会の要請で対応。

Q 平安座団地コンクリート破片落下対策は。

A（田場都市建設部参事） 危険箇所は早急に対策を実施。令和7年度以降に補修工事を実施したい。

Q 島しょ地域ウステークしましま交流館の支援について伺う。

A（金城企画部長） 今後は島しょ地域のみならず市内全体のウステークを含め、発表の場を検討予定。

※その他「防災行政」「仲嶺・上江洲地区」等について質問しました。

なかほど たかし

仲程 孝 議員（希望のいぶき）

住民説明会における市民の 意見に対して、当局の見解は

答弁…様々な意見、過去の経緯や
現在の課題があると認識



中部
病院



赤道団地余剰地の 利活用

Q 今後の具体的な利用計画について伺う。

A（上原こども未来部長） 令和6年度において意見をまとめ、整備手法も含めた方針を定め、進めていきたい。

新赤道交差点の 安全性確保

Q 当該交差点の抜本的な道路改良も将来的に考えないといけないと思うが。

A（名嘉真都市建設部長） どのような危険性があるか、道路管理者の立場から自治会などの意見を伺う。

Q 早急に関係機関を一堂に会した合同会議を市当局主導で行うべきでは。

A 新赤道自治会長へ開催日程について、連携し取り組んでいく。

公共施設間連絡 バスの路線

Q 今後、具志川うるマルシェ線の路線を延長し、

要望のある兼箇段、米原新赤道区内に停留所を増設する可能性について。

A（名嘉真都市建設部長） 移動の利便性を高めるため、地域住民や事業者の意見を踏まえ、関係部署と協議し検討したい。

沖縄県立中部病院に 関連する事項

Q 宮里地区住民説明会における市民の意見とはどのような内容であったか伺う。

A（古謝市民生活部参事） 地元自治会として、過去の経緯や病院とのつながりが強く、現建て替えを望む声が多かったと感じている。

Q 赤道区評議委員会では現建て替えを求める考えを全会一致で決議しているが。

A 現建て替えでは、病院機能の低下がもたらす影響、将来の病院機能の強化、発展を図る必要性を鑑みると、市内移転が望ましいと考えている。

いけみやぎ よしのぶ
池宮城 善伸 議員（かけはし）

うるま市在住の生徒を限定した資格試験助成ができないか

答弁…高校生・大学生・専門学生を対象に国家資格受験料を全額支援



資格支援



沖縄県企業局 漏水問題

◎導水管工事、当初計画より12年遅れ、耐用年数が40年だが法律で定めた耐用年数も超えている。

◎本市は耐震化率31%。今後の対策について伺う。

◎（座間味水道部長）着実な更新や耐震化に取り組んでいくとのこと。

◎本市の管路総延長775キロ。地中の水道管漏水の原因、人工衛星を使い検出する自治体が増加。2年の作業が半年になる。長期的には大変有効だが、所見を伺う。

◎今後の導入については県内の水道事業体の状況を調査し、検討していきたい。

沖縄県立中部病院 耐震問題

◎中部医療圏内の急性期病床は限界にあると聞くと、2030年までには需要が15%増加と予測され、患者の約半数以上がうるま市民であり、その状況下で現地建て替えと

のこと。医療供給能力も下がり市民、県民へ影響はでる。今後役割を果たせるのか。

◎（古謝市民生活部参事）高齢化による医療増加が予想され、現地建て替えでは、病床の確保、救急搬送への影響、地域への影響が大きく、中部病院の役割が果たせるのか疑問。市民、県民の命の影響が懸念される。

◎県立中部病院の将来構想、災害対応へのヘリポート設置や研修病院ということもあり、学校なども誘致できるよう強く県に交渉して欲しい。

◎（中村市長）沖縄県民の命の保証を行う医療機関であり、沖縄県とうるま市で将来的な話し合いをしていくかも知れ、皆様方の協力も賜りながら、この問題に対して進めていきたい。



現在の沖縄県立中部病院

ま え し ろ た か し
真栄城 隆 議員（新政・公明）

給付事業

マイナンバーカードの口座に直接振り込むことは可能か

答弁…カードの活用による事務の簡素化も、調査・研究していく



災害ボランティア 渡航費

◎被災地支援活動交通費は自己負担が原則との説明だが、離島県である沖縄県は渡航費が大きな負担。渡航や宿泊費の助成ができないか伺う。

◎（中里企画部参事）被災地支援活動交通費に係る渡航費や宿泊費の助成は現在のところ検討していない。

◎現在はボランティアといえど交通費などの実費は報酬ではなく活動に必要なものとして認識されている。また、災害復旧・復興を経験した市民を増やすことは防災・減災になるのではないかと。議員御提案のとおり災害復旧・復興を経験した市民や職員が増えることは、防災・減災につながると考えている。今後、被災地への職員派遣、市民のボランティア活動の支援が可能か関係部署と調査・研究を図ってきたい。

リサイクル推進

◎パソコンのリサイクル回収について伺う。

◎（新里市民生活部長）宅配便を活用しパソコン等を回収しているリネットジャパンリサイクル株式会社を利用して処分できるような業務提携の事務を進めている。

労働生産性

◎本市は中小企業や個人事業者が多いことは昨年9月定例会でも確認されている。予算編成に資格助成が含まれているが内容について伺う。

◎（松岡経済産業部長）教育にかかる家計への負担感がある学生を対象に、国家資格取得にかかる受験料の全額を支援する。

◎歯科助手、観光英語検定、パソコン検定、情報処理検定、日商簿記検定等の民間資格も対象にすべきではないか。

◎議員御提案の民間資格取得支援について、今後調査・研究し、前向きに検討したい。

まつだ ひさお
松田 久男 議員（無所属）

石川地区体育館・ホール・ 野球場・運動場の今後の計画は

答弁…運動場は残すが、それ以外は
次年度に実効性含め検討する



**市民
優先**



楚南道用地取得事業

◎楚南道用地取得事業の進捗状況を伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）

令和5～6年度は土地評価事業、7～8年度は道路用地の取得を行う。

◎将来を見据えた道路整備事業について。

▲用地取得後に将来的な土地利用を考慮した設計で道路整備を検討する。

◎住宅建設のための上水道、車道、歩道、側溝の整備について見解を伺う。

▲（座間味水道部長）道路整備に合わせて上水道の検討を行いたい。

石川地域まちづくり 住民説明会

◎体育館、ホール、野球場、運動場について今後の計画を伺う。

▲（金城企画部長）運動場は残し、それ以外は次年度に検討予定。

◎ワークショップでも残存希望の声があった。体育館等が収益性により民間参入できなければ、サービスの損失は大きい。

答は無い。

▲慎重に検討を重ねたい。

自治会の防犯灯維持 管理費

◎自治会は予算が厳しく、台風での破損も多い。非常時補助があれば助かるが。

▲（新里市民生活部長）

防犯灯修繕の維持管理費について自治会の費用負担も含め今後検討したい。

石川地区公民館の トイレ修繕

◎進捗状況を伺う。

▲（川端社会教育部長）1階男子トイレの床のかさ上げ等により速やかに機能回復したい。

石川地区自衛隊訓練 施設建設

◎私たちの願いは白紙撤回、計画断念だが、もし土地を取得された場合、市と防衛省間で使用協定等の締結は可能か。

▲（中里企画部参事）国に問い合わせ後、まだ回答は無い。

きんじょう か な え
金城 加奈栄 議員（日本共産党）

P F O S・P F O A、未実施の 調査について

答弁…地元自治会と意見を交わし
検討、対応していく予定



津堅港湾区域の 濁水流出対策の舗装

◎当区域において県赤土等流出防止条例の「濁水」に抵触しないのか。

▲（新里市民生活部長）

土地の管理者は赤土等の流出が生じるおそれのある場合には土地の管理に努めることとある。県中部保健所と情報共有し、協議が必要。

小・中学校プール・ 水泳授業等

◎小・中学校の教育課程上、どう位置づけられているのか。

▲（大里学校教育部長）小学校では1年・2年では水遊び、3年から6年まで水泳運動、中学校では保健体育の時間に位置づけ。発達段階に応じた事項を身につけ、指導するとされている。

◎令和6年2月に行った水泳授業の民間委託についてのアンケート調査結果は。

▲小・中学校28校の保護者・学校関係者を対象に

実施。保護者766件、学校関係者74件の回答、「どちらともいえない」の回答も一部あったが、民間委託に賛成の回答が多数であった。

石川東山ゴルフ場 跡地陸上自衛隊訓練 場計画

◎白紙撤回を勝ち取るまで市民と共に頑張ることを求めるが、市長の見解を伺う。

▲（中村市長）木原防衛大臣に対しても同整備計画の白紙撤回を要請し、地域住民の思いをしつかりと伝えるため要請行動を行う予定。

離島住民への物資・ 建設資材等への負担 軽減

◎建設資材等を購入した場合、重量料が発生。支援策を伺う。

▲（新里市民生活部長）御提言の負担軽減支援策について、現在のところ行っていない。県内外の状況を調査・研究が必要。

佐久田 悟 議員（与開之会）

粗大ごみの資源環境リサイクル推進社会への取組は

答弁…先進地域の取組状況も踏まえ調査・研究に努めていきたい

循環社会



地域活動団体支援事業の取組

◎市民活動に関する助成金や相談支援、行政との連携、サポート体制の窓口等も重要だと考えるが取組について伺う。

▲（幸地福祉部長）地域や行政も一体となる体制づくりの観点から、ボランティア活動も地域参加支援活動と捉え市社協と連携し取り組んでいる。

◎活動支援のための学校施設、特別教室等積極的な有効活用も重要だが。

▲（大里学校教育部長）各学校の状況や地域の実情を踏まえた検討が必要。

粗大ごみ処理と災害廃棄物処理対応

◎粗大ごみ処理量とごみ処理経費について。

▲（新里市民生活部長）令和4年度2万989件、5万6348個で約775トン。市民一人当たり負担額1万1,491円で、不用品のリサイクル促進の取組がなくごみ減量化が図られていない。

◎嘉手納町等先進地の事例を調査・研究し本市として取り組むことも重要だが。

▲議員御提案のとおり行政と企業が連携し不用品リサイクルに取り組んでいる自治体もあり、先進地の取組状況も踏まえ調査・研究に努めたい。

◎うるま市災害廃棄物等処理計画の策定は。

▲各地域の実情に応じて災害廃棄物処理、収集運搬、仮置場設置等民間企業との協定締結について県や関係部署と連携し取り組む。

行政各種施策の事業効果向上へ向けた取組

◎各部署、業務の効率化、コスト削減、職員数等、現場の実態把握やニーズ調査を通した対応取組も重要だが見解を伺う。

▲（山入端総務部長）議員御指摘のとおり取組は非常に重要で、業務の適正化とともに職員数適正化にも取り組みたい。

中部病院



玉城 政哉 議員（かけはし）

現在、中部病院の医療機能はどのような状況なのか

答弁…老朽化や一部建物の耐震基準未滿等の問題・課題がある



本市の第1次産業

◎本市の第1次産業に対する取組を伺う。

▲（佐次田農林水産部長）新規就農に向けての相談やサポート構築のほか、水産業については所得向上に向けた支援事業、また畜産業振興のため、飼料価格高騰の対策補助事業を推進している。

◎畜産業振興のための飼料価格高騰の対策補助事業はいつまで推進できるのか。

▲経済動向を注視しながら検討していきたい。

救急医療情報キット

◎本市における救急医療情報キット配布がどれくらいの世界に行き渡っているか。

▲（幸地福祉部長）1,300セットを購入し、うち1,060セットについては既に配布している。今後は配布実績に応じ個数増加も検討していきたい。

本市における不法投棄

◎不法投棄の現状を伺う。

▲（新里市民生活部長）市が把握している箇所は常習箇所が10か所、常習ではないが投棄箇所として20か所存在している。

◎不法投棄に対しての対策を伺う。

▲常習箇所に対しては、監視カメラ及び看板等を設置し、抑止効果を上げるよう努めている。

田場区安全対策

◎ファミリーマート田場店付近の歩道からショートカットする車両が多く見られるため、対策ができないか。

▲（名嘉眞都市建設部長）早速現場確認を行い、歩行者の安全を確保するため歩道内へポールコーンを設置した。



田場区に設置されたポールコーン

おおしろ なおし
大城 直 議員（かけはし）

勝連半島南側道路の進捗状況を伺う

答弁…米軍基地内の現場調査に向け
沖縄防衛局、県、市で協議中



道路行政



観光行政

◎今年の2月に開催された第2回ウイングフォイル全日本大会を次年度以降も続けていく予定があるのかを伺う。

▲（松岡経済産業部長）地域活性化を目的に令和6年度も実施を予定している。

津堅島のEV自動車の活用

◎津堅島の実証実験について、計画変更に至った経緯を伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）実証実験の結果や島民アンケート、島内事業者のヒアリング結果を勘案し、事業内容を見直した上で改めて実証実験の再開を目指したい。

道路行政

◎平敷屋区の取り残された勝連4-77号線の整備について伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）質問の道路は、令和4年度に実施設計及び用地測量

量を行い、令和6年度に用地買収、物件補償を予定している。

◎平敷屋553番地2と545番地4の間の未整備道路の整備について伺う。

▲所有者の相続関係が複雑化し、手続きに時間が必要な状況。今後、条件が整えば検討したい。

勝連B&G海洋センターフェンスの整備

◎フェンスの整備・修繕について伺う。

▲（松岡経済産業部長）現場を確認したところ、安全面に不安があるため、速やかに修繕等を行う。



破損したフェンス。危険を伴うため修繕を要望

かねもと みつはる
兼本 光治 議員（与開之会）

平成29年に条例が施行されたが、空家等対策事業の状況は

答弁…令和6年度より空き家に関する実態調査に着手する予定



南原漁港の整備状況

◎朝早くからにぎわいを見せている漁港で、漁港内は長年の雨、潮風、度重なる台風襲来により経年劣化が多く見られる。漁港内岸壁近くの係船柱の状況を伺う。

▲（佐次田農林水産部長）農林水産整備課において調査・点検を済ませている。当該漁港にある24基の係船柱のうち16基は経年劣化による膨張が確認されている。今後は機能判定を行い補修や取替え等の対策を講じていく。

水素ステーションの誘致

◎水素燃料は日本国民の究極のエネルギー源となる可能性が高いと言われる。市においても電力事業や石油基地を抱える中で新たなエネルギー源の一つとして水素ステーションの計画があるのかを伺う。

▲（松岡経済産業部長）カーボンニュートラルに関する取組推進を掲げている。その計画を踏まえ新たなエネルギー拠点化の取組として、令和4年8月16日に市と株式会社りゅうせき、沖縄トヨタ自動車株式会社、昭和化学工業株式会社の4者による包括連携協定を締結し、新たなエネルギーの利活用に取り組んでいる。水素ステーションの需要に鑑み、今後検討していきたい。

市空家等の適正管理に関する条例

◎平成29年に施行されたが、市の空き家等対策事業の状況を伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）現時点で空家等対策計画は未策定。令和6年度より市内の空き家に関する実態調査に着手予定。

◎補助事業等を導入し対策ができないか。

▲行政として課題があるか検討する必要があるため、令和6年度に実態調査に着手予定。

空家対策



い は よし あき
伊波 良明 議員 (津梁)

再スタートした公用車適正化計画の削減数や管理方法は？

公用車両



答弁…162 台中約 20 台削減可能で約 90 台を供用車として管理中



公用車

◎令和6年度の公用車両適正化事業とは。

▲(島袋財務部長) 自動

予約配車システム及び調査業務委託、EV普通自動車6台の購入及び充電スタンド設置工事である。

◎リース車両が3年度は18台だが、4年度は何台か。それは歳出抑制になるのか。

▲リース車両は35台で、一括購入に比べ高額だが予算の平準化や期間限定できるなどメリットがある。今後も検証したい。

EV充電インフラ整備
◎市民サービスの観点から市民駐車場や他の公共施設へも設置すべきだが、今後検討したい。

上下水道
◎包括的民間委託導入に向け業務マニュアルの整備に取組中とのことだが、導入の捉え方でいいのか。決定の時期は。

市食生活改善推進協議会
◎持続可能な活動のため補助金の増額を。

▲(座間味水道部長) 事業経営の効率性、利用者サービス向上のため、検討事項を整理し、導入スケジュールを決定したい。

市食生活改善推進協議会

◎古謝市民生活部参事普及活動のため令和6年度予算に増額計上した。

◎7年度全国大会が沖縄県で開催予定だが、県の新垣喜美子会長が市食改会員であることから市の協力体制の考えは。

▲県から連絡が届き次第協力体制を整える。

市立小規模保育事業所
◎みほそ第二小規模保育事業所の指定管理解除申し出経緯と今後の運営は。

▲(運天) ども未来部参事次年度主要職員の離職や長期的な保育施設運営の不安要素が増大、また事業縮小の方向性からとのこと。6年度は市の直営とする。

市立小規模保育事業所

切磋琢磨

切磋琢磨



くらね たけし
藏根 武 議員 (与開之会)

合格を称える方法として、各種検定2級以上の合格者を発表

答弁…公表について同意をされた方は市のホームページ等で公表



地域活性化

総合体育館整備事業

◎令和6年度の施政方針でもあった勝連・与那城地区について、旧与那城庁舎周辺へのホテル誘致、ぜひライトアップを生かす意味でも、ライトアップが見えるホテル誘致をお願いする。今はただライトを点けているだけにも見える。そこでもっとライトアップを生かすためには、イベントなども必要。ライトアップに関するイベントの開催はあるか、また今後予定しているか。

▲(松岡経済産業部長) ライトアップに関するイベントの開催について、は、多くの事業者とこれまで意見交換する中で、夜間に限定されることや、海岸での見える位置が限られることなどから、ライトアップ活用等のイベントは大変難しく、今年度は予算措置を行っていない。景観を楽しめるスポットの創出など、多角的視野で検討をしていきたい。

◎現在の具志川陸上競技場の近くには、住宅や保育所がある。工事期間の近隣への影響が危惧されるので確認したい。まず初めに、総合体育館整備事業の工事期間の予定を伺う。

▲(金城企画部長) 総合体育館の工事期間は、令和8年度から令和10年度を予定している。

◎その間大型トラックの行き来や、大きな機材、資材が搬入される。騒音やほこりなど、近隣住民や保育所に迷惑をかけることもあると思うが、どのように対応していくのか。

▲建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

◎建設期間を通して、騒音、振動、粉塵、車両の交通など、周辺環境への影響に十分配慮し、合理的に必要とされる近隣対応を実施していきたい。

しもじょう まさる

下門 勝 議員（津梁）

堤防や防波堤、道路のかさ上げなど津波対策の推進を！

津波対策



答弁…津波対策については、今後調査・研究の必要性がある



津波シェルター整備及び支援等

Q 中城湾港新港地区や島しょ地域等の低地帯を含め、津波の到達時間が短い地域では、避難を迅速かつ効果的に行う必要がある。特に体の不自由な方や災害弱者の方々にとって津波シェルターは迅速に避難できる場所として機能する。そこで津波シェルターの必要性和購入費助成支援について所見を伺う。

A（中里企画部参事） 情報収集を行い調査・研究していききたい。

リゾート空間形成の観点からの提案

Q 県道37号線沿いにBBQ TERUMAがあり、イルミネーションや植栽が整備されリゾート空間形成の参考となるものがある。そこで県道37号線をリゾート空間にふさわしい道路、歩道へと変革させる取組として、具体的に魅せる道路という観点から①東海岸が一望で

きるように海岸線の雑木を整理する②歩道を魅力あるデザイン舗装にし、夜間はフットライトで魅力アップさせる③リゾート海岸線にマッチした植栽等を整備し、ライトアップ等で魅力ある雰囲気をつくり、リゾート空間を形成し魅せる道路とする。述べた3点について観光振興の観点から整備を本市が行うことが可能か。また、県道整備について道路法第24条の適用などを含めた所見を伺う。

A（金城企画部長） 次年度、海浜の景観を巡っている樹木の伐採を行う予定。提案内容についてはランドスケープデザインの方角性を踏まえ検討を行う。

A（名嘉真都市建設部長） 道路法第24条の適用は管理者の承認があれば可能となる。

Q 県道37号線沿道のリゾート空間形成のため無電柱化計画の推進は必要と考えるが。

A（金城企画部長） 検討していききたい。

たいらかずお **平良 一雄** 議員（新政・公明）

OIST研究成果を活用した起業家への支援について伺う

答弁…研究成果の活用、商品開発等、企業等支援事業で支援可能



市内小・中学生の体力

Q 子供の運動習慣形成と体力向上に向けた取組について伺う。

A（大里学校教育部長） 各学校における一校一運動の取組やスポーツ向上促進事業等を推進し、体力向上に努める。

見守りカメラの導入

Q 防犯カメラと連動した位置情報を探知できる装着タグを小学生や高齢者・認知症老人等へ支給し、安心・安全なまちづくりができないか伺う。

A（新里市民生活部長） 今後、補助金等予算確保を行い、同時に条例や規則、個人情報取扱い等慎重に検討し、御提案の安心・安全なまちづくりに寄与できるシステムを構築できるか検討する。

後継者育成と事業承継

Q 市内事業者の後継者不足における今後の具体的な支援を伺う。

A（松岡経済産業部長） 国が設置している沖縄県事業承継・引継ぎ支援センターとの情報共有を行っており、今後は市独自の支援策の必要性や事業化等についても検討していききたい。

Q 事業承継の重要性について伺う。

A 事業承継は会社、商品技術、ノウハウ等を次世代へ承継するとともに従業員の雇用を確保する等、地域課題の解決につながった事例もあることから、重要な取組と認識している。今後関係機関との連携体制の構築及び協力を仰ぎながら、効果的な取組を検討していききたい。

※その他「OISTとの連携」「石川地域まちづくり推進計画」「東山ゴルフ場跡地における陸上自衛隊訓練場の整備計画」について質問しました。

きやん つとむ
喜屋武 力 議員（新政・公明）

特別支援学校、本市への誘致を勧めたが、その後の結果は

答弁…市兼箇段の県農業支援試験場園芸支場跡地に決定

学校誘致



下原地域への路線バス運行

◎この路線が開通することで県立美里工業、北中城、前原高校等、路線上の各学校や住民の足となり、浦添でこの駅までの運行をすることで経済効果が期待されるが。

▲（名嘉眞都市建設部長）県や関係市町村と連携して中部圏域の利便性の高い公共交通ネットワークの構築に取り組んでいきたい。

学校現場支援・改革

◎子供の不登校やいじめ、虐待など様々な問題について本市の対策を伺う。

▲（大里学校教育部長）教育委員会の支援以上に最も効果があったのは、地域の皆様の子供たちに粘り強く、暖かく寄り添い続けていただけたことにあると考えている。地域の学校として、地域の力をいいただきながら、地域と共に学校づくりを推進することが重要であると考えている。

学校校舎改築事業

◎高江洲中学校校舎改築について、現在の敷地についての敷地計画しているか。高層化も考えるが計画を伺う。

▲（兼城社会教育部参事）校舎の高層化は狭隘敷地には有効であると考えており、整備手法の中で検討していきたい。

◎兼原小学校校舎改築について、今後の取組を伺う。

▲令和6年度に取り組み予定の基本調査の中で校舎の経年劣化による耐力度の再認識含め、効果的・効果的な整備に向けて具体的な検討を進めていく。

※その他「石川庁舎・与那城庁舎跡利用」「ヌーリ川公園整備事業」「石川警察署管内の防犯カメラ石川地域」について質問しました。

いはひろし
伊波 洋 議員（希望のいぶき）

補助金？

本市の補助金事業、審査意見に対する対応方針について

答弁…各課指摘された事項を改善、目的の達成に向け取り組む



補助金制度改革

◎うるま市社会福祉協議会運営補助金1億1761万8千円、人件費1億940万円、これを踏まえパートナーとしての市の取組について。

▲（幸地福祉部長）市の取組としては、市社会福祉協議会の業務のスクラップアンドビルドや機構改革等も含め、積極的に意見を交わし、引き続き連携を密にする。

◎うるま市シルバー人材センター運営補助金について、市からも事業費を頂いて年間約3億円の仕事をしている。補助金を交付する必要があるのか。

▲（松岡経済産業部長）高齢者の就業機会の確保、社会参画による生きがいの充実により介護予防などにつながるなど社会意義のある活動を行っており、自主・自立・協働・共助の基本理念に基づき活動しており補助金を交付する団体としてふさわしいと考えている。

◎うるま市商工会補助金の対応方について、商工会の会員数、会費収入、補助金の使途について。

▲令和4年度の会員数は2,755社、会費収入は3,275万円。市補助金の主な使途は経営相談、講習会や経営支援に係る経費の一部、公的な経営支援機関として経営支援を行う役割を担っていただいている。

◎うるま市観光物産協会の補助金の事業費及び運営費の使途や妥当性について。

▲運営費は人件費が事務局7人分（正職4人、非正規3人）と、そのほかにリース代、家賃代、光熱水費、事務費などの必要経費。補助金の妥当性は会費や補助金だけでは給与を賄えることが厳しく、人員体制を強化、事業推進が可能となるよう補助を行っている。

伊礼正 議員（希望のいぶき）

2025年、うるま市の 65歳以上の高齢者の人数は

答弁…2025年、令和7年度の
推計人口は3万755人となる



福祉政策



うるま市議会議員 選挙の開票

市議員の2回の票点検は具体的にとどの様な点検か。また、異議申出や票の混入発見後、当日関わった全職員への聞き取り調査の実施有無とその記録を残したのか。

市議員の2回の票点検は具体的にとどの様な点検か。また、異議申出や票の混入発見後、当日関わった全職員への聞き取り調査の実施有無とその記録を残したのか。

市議員の2回の票点検は具体的にとどの様な点検か。また、異議申出や票の混入発見後、当日関わった全職員への聞き取り調査の実施有無とその記録を残したのか。

議員報酬の遡及

2022年10月に遡り議員報酬の支払いはできるか何う。

全職員へのハラスメント調査実施有無

市議員・特別職も含めてハラスメント調査を実施したのか。

市議員・特別職も含めてハラスメント調査を実施したのか。

市の介護・福祉

市の要介護・要支援者は何人か。

市の要介護・要支援者は何人か。

市の要介護・要支援者は何人か。

市の要介護・要支援者は何人か。

学習支援

又吉法尚 議員（希望のいぶき）

早急に校内自立支援室を 必要とする全学校に設置を

答弁…自立支援員複数配置に向け
県へ委託事業の増員を要請する



川崎小正門前横断 歩道の安全対策

川崎小正門前横断歩道の安全対策

川崎小正門前横断歩道の安全対策

児童保育事業の 考え方

児童保育事業の考え方

画において、地域の実情を踏まえて検討していきたい。

画において、地域の実情を踏まえて検討していきたい。

画において、地域の実情を踏まえて検討していきたい。

保育行政に関連 する事項

保育行政に関連する事項

保育行政に関連する事項

保育行政に関連する事項

保育行政に関連する事項

保育行政に関連する事項

てんがん ひさし
天願 久史 議員（津梁）

具志川東中学校空調機器改修事業の概要、スケジュールは

答弁…令和6年度から5年間の
リース契約による執行を予定

空調
設備



農林水産まつり関連

◎当該まつりの目的の達成や経済効果を伺う。

▲（佐次田農林水産部長）目標を超える約5,500人が来場。市の第一次産業の周知に大きく寄与し、生産物や加工品の販促につながるものと考えている。

産業まつりに関連する事項

◎まつりを振り返って課題の洗い出しや今後の取組を伺う。

▲（松岡経済産業部長）飲食・休憩エリアの拡充や空きスペースの活用など課題を検討しブラッシュアップを重ね、市民や事業者の皆さんに喜んでもらえる産業まつりを開催していきたい。

伝統文化・民俗芸能伝承活動事業関連

◎申請件数が多く予算範囲を超えた場合は。

▲（川端社会教育部長）補助金交付要綱に基づき、

文化財課で審査する。その際に判断が難しい場合には、文化財保護審議会の意見を聞き、補助団体を決定する。

電子黒板に関連する事項

電子黒板に関連する事項

◎校舎改築等により仮設校舎を使用している学校への設置は。

▲（大里学校教育部長）キヤスター付スタンドに設置タイプの電子黒板を導入するため、既設校舎と同様に整備を進めたい。

ランドセルに関連する事項

◎多文化共生、経済的負担軽減、安全性など本市のランドセル登校の考え方を伺う。

▲（大里学校教育部長）考え方が多様化しており安全面に考慮し、柔軟に対応する。

委員会 所管事務調査 実施状況

教育福祉委員会

【調査日】令和6年2月14日（水）

【場 所】うるま市役所西棟4階 全員協議会室

【概 要】

令和6年度から8年度を計画期間として実施する、うるまの未来（うるま市の学校教育アクションプラン）について調査・研究し、今後の委員会及び議会活動に資することを目的に実施。市教育委員会担当部署より、計画の概要等の説明を受けた後、質疑応答を行った。



計画の概要について、市教育委員会担当部署より説明を受ける様子

第9代の副議長に 藏根武議員が就任！！

喜屋武力副議長が令和6年3月28日付で辞職にしたことに伴い、令和6年4月12日（金）に開催しました第174回臨時会において、副議長選挙が行われました。26人の議員（1人退席）による投票の結果、藏根武議員がうるま市議会第9代副議長に当選しました。



第9代目副議長へ就任し、あいさつをする藏根武議員

令和6年2月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

総務委員会

当委員会では、議案13件、請願1件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和6年度うるま市一般会計予算』について、委員から「大型高所放水車（先端屈折式はしご車）購入事業について、購入する理由と車両はどこに配置するのか」との質疑があり、当局から「大型高所放水車は、現在の車両が17年経過しており、今回、更新する必要があるため購入を予定している。また、購入車両は具志川消防署に配置予定である」との答弁があった。また、委員から「国際大会等出場者奨励事業奨励金の内容について」一質疑があり、当局から「これは新年度から改めて取り組む事業となっており、オリンピックやパラリンピックなどの大会に出場する社会人等を対象にして、奨励金を交付し支援をするものである。交付内容としては、オリンピック・パラリンピックの出場には100万円、その他の国際大会などは50万円、全国大会などは20万円を交付することで検討を行っている」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。また、請願は採択し、陳情2件は継続審査となった。

建設委員会

当委員会では、議案13件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『令和6年度うるま市一般会計予算』について、委員から「歳出8款2項2目、道路施設老朽化対策事業について説明を」との質疑があり、当局から「工事請負費1億700万円について、主に江洲のメイクマンから沖縄市古謝方面に向かう市道のり面に接した歩道にトン土のうを設置している状況があり、道路危険箇所防災対策工事を予定している」との答弁があった。

審査結果として議案は全て原案可決した。また、陳情2件は継続審査となった。



歩道に設置されたトン土のう袋

教育福祉委員会

当委員会では、承認1件、議案15件、陳情1件を審査した。

主な審査内容として『令和5年度うるま市一般会計補正予算（第8号）』について、委員から「与那城地区公民館解体事業について、今後の計画は」との質疑があり、当局から「今年度、耐力度調査及びその結果に基づく解体設計業務を発注している。現在、地区公民館機能移転について関係課において調整を行っており、令和7年度中に移転したいと考えている」との答弁があった。

審査結果として、承認案件は承認し、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は継続審査となった。



施設の老朽化により機能を移転する予定の与那城地区公民館

市民経済委員会

当委員会では、承認1件、議案7件、請願1件、陳情4件を審査した。

主な審査内容として『令和6年度うるま市一般会計予算』について、委員から「窓口キャッシュレス導入事業の内容について」一質疑があり、当局から「市民サービス向上のため市役所本庁舎に新紙幣及びキャッシュレス決済対応の券売機を導入するもので、各種証明書交付手数料の支払いにクレジットカードや電子マネー、QRコードなどが利用可能となる」との答弁があった。また、委員から「青年会派遣プロモーション事業補助金について」一質疑があり、当局から「令和5年度は、青年会派遣補助事業という名称で、青年会3団体に対し1団体当たり250万円の補助を行い県外イベントへの派遣を実施したが、令和6年度は1団体当たり300万円に増額し、青年会3団体の派遣を想定している」との答弁があった。

審査結果として、承認案件は承認し、議案は全て原案可決した。また、請願は採択し、陳情4件は継続審査となった。

本会議での主な討論（2月定例会）

議案第40号 うるま市国民健康保険税
条例の一部を改正する条例

▼反対討論【金城加奈議員】



普通徴収の納期を8期から9期へ見直し、負担感の軽減を図るとされているが、本市においては令和2年度市民所得が41市町村の中で最下位であり、物価高騰の中、厳しい状況。さらにこの保険料負担は子育て支援や少子化対策に反しないか。全国知事会などは国保制度改善強化全国大会で、「国保加入者の所得水準が低く、保険料が高いという構造的な問題を抱え、これ以上負担は困難」と提言されている。同会の主張のとおり毎年3,400億円の公費投入があれば、均等割平等割保険料の廃止を求め、憲法第25条に定める社会保障として、生活と受療権を保障する制度として求め、反対討論とする。

▼賛成討論【天願久史議員】



合併以降、市国保特別会計は厳しい財政運営が続いていたが、一般会計からの財政支援や保険税の徴収向上等の取組により、平成29年度以降令和4年度まで黒字決算となっていた。しかし被保険者減少や医療費上昇などにより、国保財政状況は悪化の見込み。税収増を図らない場合、じきに国保基金は枯渇し、急な負担増が予想される。税率改定を行わなければ国保財政の破綻が危惧される。国保加入

者に限定される国保会計への一般会計の法定外繰入は、他の保険加入者に負担を強いることになり、広く一般市民を対象とする事業を行う財源にも影響は大きい。

この条例改正は持続可能な国保財政の健全化を図り、市民の相互扶助（ゆいまゐる）の制度のために必要不可欠である。赤字をそのままに先送りすることとは、無責任であり、世界に誇れる国民皆保険制度を守り抜く観点からも賛成するものである。

議案第41号 うるま市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

▼反対討論【伊盛サチ子議員】



令和5年3月マイナンバー法等の一部改正が閣議決定。概要は①マイナンバーの利用範囲の拡大②マイナンバーの利用及び情報連携に係る規定の見直し③マイナンバーカードと健康保険証の一本化。さらに6月には健康保険証の廃止を盛り込んだ改正マイナンバー法が成立した。法律、条例改正により現在何の不都合もない健康保険証を廃止し、事実上カード取得の強制になりかねず危惧される。上位法の改正に合わせた条例改正だが、情報漏洩や個人情報保護の観点からも市民の間でも受け入れられているとは言えない。よって反対の討論とする。

▼賛成討論【神田洋一議員】



今まで新規の情報連携に約1年を要していたが今回の法改正で大幅に短縮。主務省令への規定で迅速な情報連携が可能。マイナンバーによる情報連携が充実し、市民の経済的・時間的負担が軽減され、給付金やサービスの提供が迅速に。懸念される個人情報保護と安全管理については、当然個人情報の利用は正当な行政目的の範囲内で行い、マイナンバーを取り扱うものには漏洩防止等の「安全管理措置」が義務付けられ、配慮された法制度となっている。要するに今回の改正では、市民の利益を最大限に考慮した形で、利便性向上が図られる。

議案第2号 うるま市石川地域における自衛隊訓練整備計画の断念を求める意見書

▼賛成討論【松田久男議員】



国が自衛隊を有し、日米安保維持を国防政策の基本とする点に異論はない。現実には世界中で常に戦争状態は続いている。独裁国家では指導者が間違った決定をしても国民は反対できない。自由な選挙で指導者を選べる国は世界でも少数派。現状我が国も防衛力の保持は当然である。戦争の回避、平和の追求、その外交努力は国家の責務である。しかし同時に抑止力としての自衛隊を保持し備えることも大事な国家の責務。抑止力も外交政策

の一部だが、平和のための防衛政策を遂行するためには国民の理解と支持が必要である。配備地域には確実にリスクが存在。強行すれば逆に国防政策に支障を来す。今回自衛隊訓練整備計画はいきなりで、配備を急ぐ理由も場所検討も説明はあったが、住民感情への考慮はない。県知事は白紙撤回を、市長も白紙撤回と計画の断念を、県議会も白紙撤回を決議、自民党県連も議会と別に直接防衛大臣に白紙撤回と跡地の取得断念を求めた。普段の自衛隊の働きに国民も感謝しているが今回のような計画の進み方には反対のため、意見書への賛成討論とする。

編集後記

この時期に初夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

毎日、本当に暑い日が続いていますね。熱中症にはくれぐれもご注意ください。水分補給、睡眠、バランスの良い食事など、普段以上に気を配って体調を崩さないようにしましょう。

沖縄では水不足が深刻になっています。少雨によりダム貯水率は平年を大幅に下回り、過去10年間の最低を更新。夏最盛期の為にも夏バテと併せて節水も心掛けましょう。

玉元 哉世

委員長 平良一雄 副委員長 天願久史
委員 兼本光治 眞壁朝弘 仲程孝
玉元哉世 玉城政哉 神田洋一
金城加奈 国吉亮